

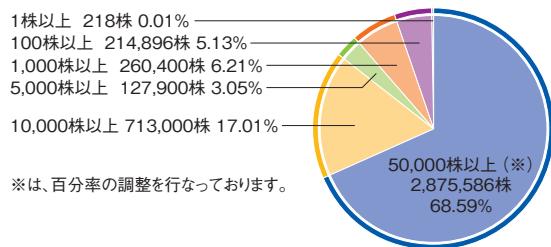
株式の状況 (2019年9月30日現在)

発行可能株式総数	14,400,000株
発行済株式の総数 (自己株式988,786株を除く)	3,203,214株
単元株式数	100株
株主数	1,178名
大株主	

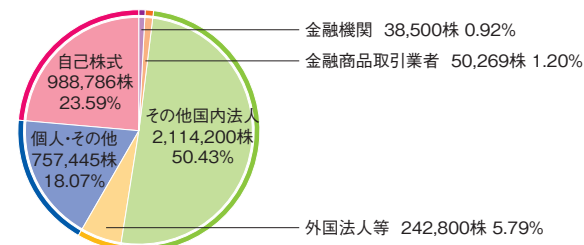
株主名	持株数 (株)	持株比率 (%)
株式会社光通信	351,200	10.96
富士化学塗料株式会社	350,000	10.92
株式会社エム・アイ・ピー	130,000	4.05
佐藤商事株式会社	115,000	3.59
株式会社立花エレクトック	108,500	3.38
株式会社関電工	100,000	3.12
株式会社きんでん	100,000	3.12
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505224 (常任代理人 株式会社みずほ銀行)	100,000	3.12
かわでん従業員持株会	93,600	2.92
STATE STREET BANK AND TRUST CLIENT OMNIBUS ACCOUNT 0M02 505002 (常任代理人 株式会社みずほ銀行)	88,000	2.74

注1. 当社は、自己株式を988,786株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。
注2. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

所有株数別分布状況



所有者別分布状況



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
期末配当金の基準日	3月31日
中間配当金の基準日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711 (通話料無料) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
連絡先	東京証券取引所JASDAQ (スタンダード) 電子公告の方法により行います。ただし、電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載して行います。 公告掲載URL http://www.kawaden.co.jp/
上場金融商品取引所	東京証券取引所JASDAQ (スタンダード)
公告方法	電子公告の方法により行います。ただし、電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載して行います。 公告掲載URL http://www.kawaden.co.jp/

◆ご注意

- 株主様の住所変更、単元未満株式の買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

- 当社ホームページでは、会社案内、製品案内、IR情報などの情報を掲載しておりますので、ぜひご覧ください。

<http://www.kawaden.co.jp/>

かわでん

検索



株式会社かわでん

本社 〒999-2293 山形県南陽市小岩沢225 TEL 0238-49-2011
東京本社 〒108-0075 東京都港区港南3-8-1 5階 TEL 03-6433-0135



JASDAQ
証券コード:6648

株式会社 かわでん

KAWADEN
配電制御システムのリーディングカンパニー

第99期 中間報告書

2019年4月1日～2019年9月30日



株主の皆様には平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに当社第99期第2四半期累計期間（2019年4月1日から2019年9月30日まで）の事業の概況をご報告申し上げます。

よろしくご高覧賜り、株主の皆様のご期待に応えてまいります所存でございますので、今後も倍旧のご支援、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

2019年11月

代表取締役社長

信岡 久司

当第2四半期（中間期）の概況

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、雇用情勢の改善や企業収益の底堅い推移が継続し、景気は緩やかな回復基調となりましたが、海外経済の減速の影響など先行き不透明な状況が続いております。

当業界におきましては、設備投資は緩やかな増加基調が継続し、首都圏を中心に建設需要は底堅い状況での推移となりましたが、受注価格競争は依然厳しい状況となっております。

このような厳しい状況下で、当社は全社員一丸となり、営業活動の強化やお客様対応の充実に加え更なる品質の向上を目標に掲げ、顧客満足を最優先に全力を傾注し営業活動を展開いたしました。これにより売上高は11,243百万円（前年同期比22.1%増）となりました。

利益につきましては、受注・価格競争の激化が継続していることに加え、納期集中及び生産量の増加などにより外部発注が増えたことで製造費用が大幅な増加となりました。この結果、営業利益は117百万円（前年同期比79.4%減）、経常利益は235百万円（前年同期比58.8%減）、四半期純利益は132百万円（前年同期比64.4%減）となりました。

今後の見通し

当社は顧客満足度の向上を経営目標の中核に据えております。

品質・納期・価格に関する顧客対応力を高めるため、生産技術と業務体制を間断なく見直し強化することで、より迅速で効率的な生産と供給を実現してまいります。

通期の業績見通しにつきましては当社の優位性を強化し営業展開を行なうことから、売上高予想を19,500百万円といたしました。

利益につきましては、営業利益400百万円、経常利益510百万円、当期純利益300百万円を予想しております。

事業の内容

当社の製品は、日本国内の大型・中型オフィスビル、病院、学校、工場、大型マンション等に設置されております。機能により高低圧配電盤、自動制御盤、分電盤等に区分されますが、多くの場合、それら一式を配電制御設備として受注しております。製品は重量物であり、かつ容積が高むこと、更にカスタムメイドの場合は納期が建築物の建築工程に深く組込まれていること、受注から製造までの間に顧客から仕様変更を要求されることが多いこと等の特性により、国内の建築物向けとしては、海外での生産には不向きな製品であり、ほとんどが国内企業によりまかなわれているものと思われます。

外注に多くを依存する競合他社が多い中、当社は社内にて研究から設計、製造、販売、アフターサービスまでの事業部門を有しており、柔軟な対応が可能な体制を敷いております。



監視制御盤

ビル内の電気の使用状態や異常を一括して監視します。



配電盤

電力会社からの高圧の電気を、ビル内で使えるよう低圧に変換します。



PDU盤

データセンター向けに開発された電源設備です。停電時でもUPS等の系統に瞬時に高速切替が可能です。

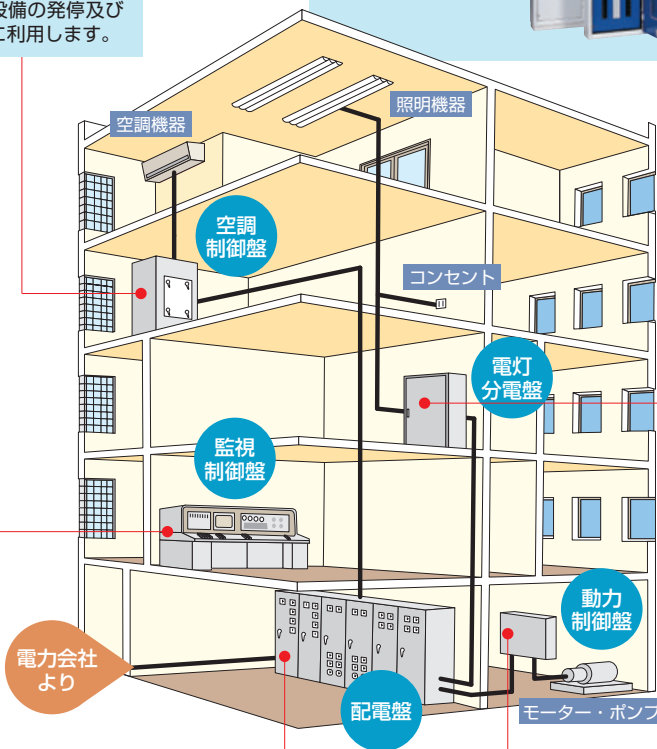
製品設置イメージ～オフィスビル

空調制御盤

配電盤からの電気を空調設備の発停及び制御に利用します。

電灯分電盤

各フロアーに設置され、配電盤からの低圧に変成された電気を照明やコンセントに送ります。



電力会社より

動力制御盤

配電盤からの電気をモーターやポンプの発停及び制御に利用します。



信頼の生産システム

高品質と納期厳守を両立する
高度に合理化された生産管理システム



研究開発から設計・製造・検査までの
一貫体制により多様なニーズに対応



業界トップレベルの品質管理体制と全国を
網羅する24時間365日対応のアフターサービス



日本全国をカバーする販売・サービス網

日本全国をカバーする営業網を有しており、お客様
へのサービスに万全を期すべく24時間365日対応
可能なアフターサービス体制を構築しております。



本社・山形工場

ISO14001、ISO9001の認証を取得



九州工場

ISO9001の認証を取得

売上高 11,243百万円 前年同期比 22.1%増

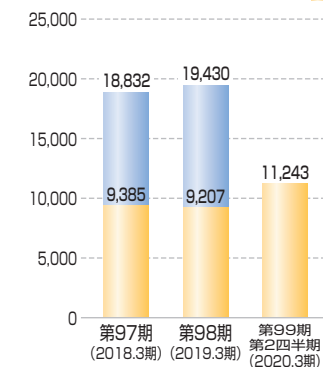
経常利益 235百万円 前年同期比 58.8%減

四半期純利益 132百万円 前年同期比 64.4%減

売上高

(単位: 百万円)

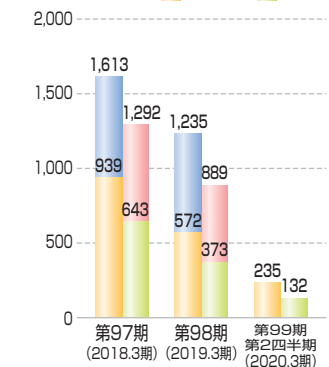
通 期: ■
第2Q: ■



経常利益・当期純利益

(単位: 百万円)

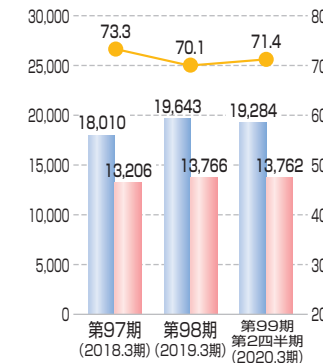
通 期: ■ 経常利益 ■ 純利益
第2Q: ■ 経常利益 ■ 純利益



総資産額・純資産額・自己資本比率

(単位: 百万円、%)

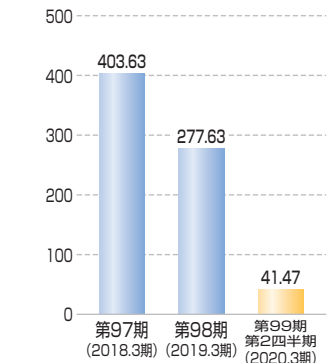
■ 総資産額 ■ 純資産額 ● 自己資本比率



1株当たり当期純利益

(単位: 円)

通 期: ■
第2Q: ■



■四半期貸借対照表（要旨）
(2019年9月30日現在)

(単位：百万円)		(単位：百万円)	
科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	14,800	流動負債	4,265
現金及び預金	7,272	買掛金	2,198
受取手形及び売掛金	5,474	短期借入金	474
棚卸資産	1,942	1年内返済予定の長期借入金	249
その他	111	未払法人税等	160
貸倒引当金	△1	賞与引当金	660
固定資産	4,484	その他	522
有形固定資産	3,042	固定負債	1,256
建物（純額）	1,461	長期借入金	279
その他（純額）	1,581	退職給付引当金	788
無形固定資産	254	役員退職慰労引当金	163
投資その他の資産	1,187	資産除去債務	17
繰延税金資産	505	その他	7
その他	681	負債合計	5,522
資産合計	19,284	(純資産の部)	
		資本金	2,124
		資本剰余金	1,476
		利益剰余金	11,921
		自己株式	△1,862
		其他有価証券評価差額金	102
		純資産合計	13,762
		負債・純資産合計	19,284

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

■四半期損益計算書（要旨）
(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

(単位：百万円)	
科 目	金 額
売上高	11,243
売上原価	9,094
売上総利益	2,149
販売費及び一般管理費	2,031
営業利益	117
営業外収益	152
営業外費用	34
経常利益	235
特別損失	1
税引前四半期純利益	234
法人税、住民税及び事業税	106
法人税等調整額	△4
四半期純利益	132

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

■四半期キャッシュ・フロー計算書（要旨）
(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

(単位：百万円)	
科 目	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー	△805
投資活動によるキャッシュ・フロー	△438
財務活動によるキャッシュ・フロー	△217
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△1,460
現金及び現金同等物の期首残高	8,733
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,272

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

■会社概要（2019年9月30日現在）

商 号	株式会社かわでん
英 文 表 記	KAWADEN CORPORATION
代 表	代表取締役社長 信岡久司
所 在 地	代表取締役専務取締役 光藤淳一 本社 〒999-2293 山形県南陽市小岩沢225 東京本社 〒108-0075 東京都港区港南3-8-1 5階
創 設 年 月 日	1926年（大正15年）3月1日
設 立 年 月 日	1940年（昭和15年）6月20日
従 業 員 数	793名
会 社 の 目 的	1) 電気機械器具の設計、製作、販売 2) 電気材料ならびに建築材料の販売 3) 電気工事の設計、監理ならびに電気に関する機械器具の取付工事請負 4) 電子機器、無線通信機用部分品の設計、製作、販売 5) その他前各号の目的を達成するに必要な事業ならびに出資
資 本 金	2,124,550,000円
建 設 業 の 許 可	許可番号 国土交通大臣許可（般－27）第5661号 許可年月日 2015年11月29日 建設業の種類 電気工事業
通知電気工事業者通知	整理番号 関東東北産業保安監督部長み通 第19001号 通知の年月日 2007年8月7日 電気工事の種類 自家用電気工作物

■役員（2019年9月30日現在）

取 締 役 会 長	西 谷 賢
代表取締役社長	信 岡 久 司
代 表 取 締 役 専 務	光 藤 淳 一
常 務 取 締 役	相 澤 利 雄
取 締 役	武 田 吉 史
取 締 役	武 田 昌 宏
取 締 役	加 藤 晶 彦
取 締 役	三 ツ 橋 聖 治
社 外 取 締 役	奥 村 勇 雄
社 外 取 締 役	眞 鍋 嘉 利
社 外 取 締 役	竹 内 正 樹
常 勤 監 査 役	伊 藤 禎 昭
社 外 監 査 役	中 川 隆 進
社 外 監 査 役	荒 木 新 五